

朝鮮産アノフェレスノ一新種

傳染病研究所昆蟲室 山 田 信 一 郎

醫學士 渡 邊 修 郎

著者ノ一人渡邊(朝鮮京城衛戍病院在任)ハ朝鮮駐劄軍軍醫部長佐藤博士ノ勸誘ニ基キ朝鮮ニ於ケルアノフェレスノ種類ヲ調査スル目的ニチ多数ノ材料ヲ蒐集シ、山田ト共ニ其種名ノ査定ヲ行ヒタルニ平昌ヨリ得タル材料中ニ一異種アルニテ見出シ且シ又體ニ微シキ其新種タルニテ得タルニ基キ左掲ノ名稱ヲ附シテ記載スルコト、シタリ

Anopheles koreicus, n. sp.

どうせんはまたらか(新種・新種)

雌ノ吻ハ普通ニシテ腹部ヨリハ短ク、稍、細クシテ基部ニ於テ僅ニ肥大シ、披針形黑色ノ鱗片ヲ以テ粗縁ニ被ハル、其基部ニアル鱗片ハ特ニ粗ノ觀ヲ呈ス、感覺葉ハ長クシテ廣楕針形ヲナシ褐色ナリ、觸鬚ハ略、吻ト同長ニシテ太サハ二様、其鱗片ハ長クシテ披針形乃至狹橢形ヲナシ黑色ニシテ開出シ龍狀ヲ呈ス、末端ニハ僅數ノ黑色刺毛ヲ

装フ。觸角ノ基部ハ亞球狀ニシテ僅ニ横扁シ、濃褐色ニシテ白粉狀ヲ呈シ、後側ニハ小形ニシテ扁平ナル淡色或ハ
黒色ノ鱗片ヲ有ス。頭楯ハ長三角形褐黒ニシテ白粉狀ヲ呈シ鱗片ヲ有セズ。目ハ黒色、後頭部ハ褐黒ニシテ僅ニ白
粉狀ヲナシ、頭頂前角ニアラハル、一白斑ヲ除キタル爾餘ノ部分ニハ直立撥狀(三角形)ノ暗褐鱗片ヲ密裝ス、白斑
ヲ形成スル鱗片ハ披針形乃至撥狀ナリ、白斑ノ前部兩眼ノ間ニハ長クシテ毛狀ナル白色ノ鱗片一小叢ヲナシテ前方
ニ突出ス、各眼ノ後縁ニハ一列ノ黒色刺毛ヲ生ズ

前胸葉ハ稍々顯著ニシテ背方ニ於テハ左右相離レ灰色白粉狀ヲ呈シ、輪廓不判明ナル黒褐ノ斑紋ヲ有シ直立筧形ニ
シテ尖端切截狀ヲ呈セル黒色鱗片ノ一叢ヲ裝フ。中胸背ハ狹長ニシテ、中央ノ廣縦帶ハ灰色白粉狀ヲ呈シ、左右各
側ハ暗褐乃至黒色ニシテ白粉狀ヲナス、中央帶ニハ其全長ニ互レル細キ暗色ノ正中縦線ヲ見、其各側ニハ中胸背ノ
前半ニ互リ正中縦線ニ近ク位置セル一條ノ狭キ裸出縦線ト、中胸背ハ後半ニ互リテ正中縦線ヨリ稍々遠ガカリタル
側方ニ位置セル一條ノ暗色縦線トアリ、更ニ此後部暗色縦線ノ外方中央帶ノ外縁ニ沿ヒテ後部三分ノ二ニ互レル一
條ノ不判明ニシテ稍々幅廣キ暗色裸出縦線アリ。小楯板ノ直前中央ニハ一個ノ暗色斑點ヲ有ス、鱗片ハ毛狀淡黃金色
ニシテ黒色ノ小點ヨリ起生ス、中胸背ノ前縁中央ニハ筧形乃至切截筧形ニシテ黃白色ナル鱗片ノ一小叢アリ、其各
側即チ前側角部ニモ同形ニシテ黒色ナル鱗片一小叢ヲ形成ス、翅ノ基部ニアル剛毛ハ短シ、小楯板ハ單一ニシテ分葉
ヲ示サズ、灰色白粉狀ヲナシ中央ニ一個ノ大ナル暗色斑アリ、毛狀淡色ノ鱗片ヲ裝ヒ、後縁ニハ暗黃金色ノ剛毛ヲ
列生ス、中胸後背ハ褐黒ニシテ鱗毛ヲ有セズ。胸側ハ灰色白粉狀ヲナシ輪廓不判明ナル黒褐ノ條斑ヲ有シ、僅數ノ
淡色毛ヲ生ズ。

腹部ハ横扁シテ末端ハ切截狀ヲナシ褐黒色ニシテ暗黃金色乃至黒色ノ毛ヲ以テ被ハル、第七節腹面ノ中央後縁ニ近
キ所ニハ筧形黒色鱗ノ一叢アリ。

翅ハ大ニシテ、第二周又室ノ柄部ノ長サハ其室長ノ三分ノ一ニ略々等シク、第二後又室ノ柄部ハ其室長ノ三分ノ一

リ稍、長シ、後横脈ト前横脈トノ距離ハ前者ノ長サヨリ稍、長シ、脈上ノ鱗片ハ廣披針形乃至狹卵圓形ニシテ黑色ナ
ルト黄白色ナルトアリ、其淡色ノモノハ以下ニ述ブルカ如ク多数ノ斑點ヲ形成ス、前縁脈上ニハ該淡斑ノ四個ヲ見、
其内二個ハ甚ダ小サク其一ハ基部ニ存シ他ハ基部八分ノ一ノ所ニアリ、第三ノ淡斑ハ顯著ニシテ亞前縁脈ノ接着點

ニアリテ第一縦脈ヲ包含ス、第四ノモノハ最モ大ニシテ末端
ニ近ク存シ第一縦脈ト第二縦脈ノ前枝トヲ包含ス、第一縦脈
ニハ其基部ト前縁脈ノ第三淡斑ニ對應スル淡斑トノ間ニ四個
ノ稍、顯著ナル淡斑ヲ見、第二脈後枝ノ中央ニモ一個ノ淡斑
アリ、第三脈中央ノ大部分ハ淡色ノ鱗片ヲ裝ヒ僅數ノ黑色鱗
ヲ混生シ、基部及ビ末端ニ各一個ノ黒斑ヲ有ス、第四脈ハ幹部
ノ中央ニ不判明ナル一個ノ淡斑ト其前後枝ニ各二個ノ淡斑ト
アリ、第五脈及ビ第六脈ハ大部分淡色鱗片ヲ以テ被ハレ黑色
鱗片ニテ形成セラレタル斑點ヲ有ス、即チ第五脈ニハ該黒斑
ノ顯著ナルモノ幹部ノ中央ニ一個、小ナルモノ前枝ニ四個後
枝ノ末端ニ近キ所ニ一個アリ、第六脈ニハ三個ノ黒斑アリテ
其中央部ニアルモノハ最モ大ニシテ基部ニアルモノハ最モ小



Anoplectes koraiensis (三)ノ翅aハ全形十五倍
トハ基部ノミヲ擴張セルモノ(圖式撮影)

ナリ、後縁鱗ハ暗褐色ニシテ一個ノ淡斑ヲ有ス、其一ハ翅ノ頂端ニアリテ第二脈前枝ノ末端ヨリ第四脈前枝ノ末端ニ
互リ、他ハ第五脈後枝ノ末端ニアタリテ存在ス、平均棍ノ柄部ハ淡色ニシテ棍部ハ暗褐ナリ。

肢ハ細長、基節ハ灰褐ニシテ黑色ノ剛毛及ビ淡色ノ毛ヲ生ズ、腿節脛節及ビ跗節ハ何レモ楊黑色ニシテ脛節及ビ脛
節ノ腹面ハ狭ク暗黄色ヲ呈ス、腿節ヨリ第五跗節ニ至ル各環節ニハ基部及ビ末端ニ黄白色ノ稍、幅廣キ腺紋ヲ有シ

コレ等ノ圍紋ハ各關節部ニ於テ關節ノ兩端ヲ包含セル顯著ナル帶輪ヲ形成ス、但シ第五背節ノ末端ニアル圍紋ハ不
判明ニシテ其處ニハ唯僅數ノ淡色鱗片ヲ認ムルノミナリ、爪ハ何レモ等形ニシテ齒ヲ具ヘズ、

各部ノ長さ(密迷)頭部〇・五〇、胸部一・八〇、腹部三・二〇、吻二・六〇、翅四・六〇

採集地 朝鮮平昌(土音ピョンチヤン) (八雌、一九二六年七月)

備考 此種ハ一方ニ於テ *Anopheles sinensis* Wiedemann (Auss. Zweifl. Ins., i, p. 547, 1828, cited in Theobald: Mon. Cul., i, p. 137, 1901) ニ近似シ、他方ニ於テハ *Anopheles barbistris* Van der Wulp (Notes Leyden Museum vi, p. 143, 1887, cited in Theobald: Mon. Cul., i, p. 146, 1901) ニ似タルモ、是等トハ前縁脈ノ基部及ビ基部ニ近ク二個ノ小ナ
ル淡斑ヲ有スルコト竝ニ第六腹三三個ノ黒斑ヲ有スルコトニ於テ相違シ、且ツ前種トハ觸鬚ニ淡色ノ圍紋ヲ有セザ
ルコトニ於テ差異ヲ示シ、後種トハ腹ノ各環節ノ基部及ビ末端ニハ比較的幅廣クシテ顯著ナル圍紋ヲ有スル點ニ於
テ異レリ

前記ノ八雌ハ何レモ屋内ニシテア、シモンシス^トト共ニ採集セラレタリシモノナリ、